



高刈りキット

Greensmaster® DPA リールモア






モデル番号120-9600

取り付け要領

▲ 警告

カリフォルニア州 第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

- ローラの調整をする前に、必ず走行を解除し、リールを降下させ、駐車ブレーキを掛け、エンジンを停止する。
- 前ローラシャフトを刈高アームに固定しているねじをゆるめる  1。
- 前ローラを取り外す  1。
- 刈高アームををサイドプレートに固定しているプラウボルト、ワッシャ、ナットを外す  1。
- 刈高アームを取り外す。
- 刈高アームから調整ねじを外す  1。
- カッティングユニットのサイドプレートに、刈高アームを仮止めする先ほど外したプラウボルト、ワッシャ、ナットを使用する。
- 刈高アームにローラを取り付ける。
- ローラが左右の刈高アームの中央にくるように調整する。新しいねじでローラシャフトを刈高アームに固定する。
- 後ローラブラケットとスペーサをサイドプレート取り付けフランジに固定しているねじとナットを外す  2。取り外したねじは廃棄する。

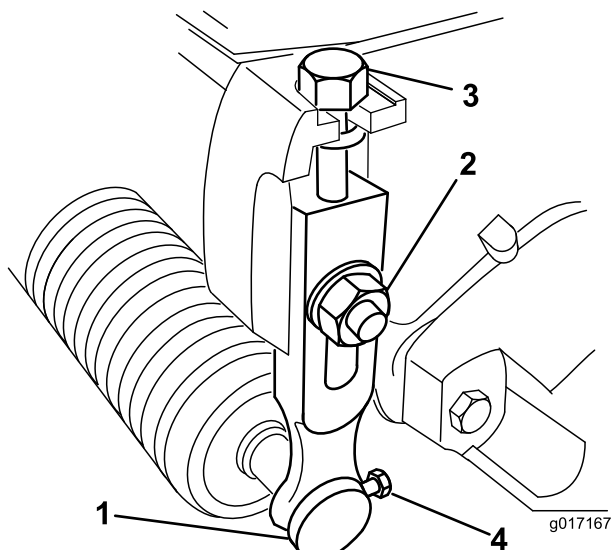


図 1

- | | |
|------------------------|---------|
| 1. 刈高アーム | 3. 調整ねじ |
| 2. プラウボルト、ワッシャ、フランジナット | 4. ねじ |

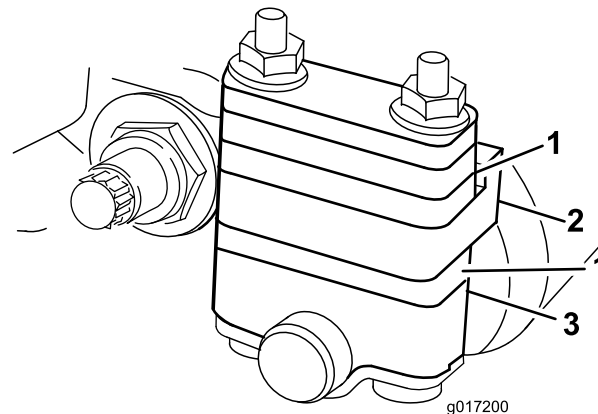



図 2

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. スペーサ | 3. 後ローラブラケット |
| 2. サイドプレートの取り付けフランジ | |

- 調整ねじに、固着防止潤滑剤を塗布する。新しい刈高アームにねじを取り付ける。

注 古いフレックス 21 のカッティングユニットには、サイドプレート取り付けフランジがありません  2。古いフレックスに取り付ける場合には、手順 11-14 を飛ばし、スペーサは捨ててください。



12. 下の表を使って、サイドプレート取り付けフランジの下側に取り付けるべきスペーサの数刈高によって異なるを決定する。

後ローラスペーサ	刈高 (mm)	刈高 (インチ)
0	9.5 11.9 mm	0.375 0.469 インチ
1	>11.9 14.3 mm	0.469 0.563 インチ
2	>14.3 16.7 mm	0.563 0.656 インチ
3	>16.7 19.1 mm	0.656 0.750 インチ
4	>19.1 mm	0.750 インチ

13. キットに入っているねじを使用して、サイドプレート取り付けフランジの下側に、後ローラブケットと必要数のスペーサを取り付ける。
14. 残りのスペーサは、サイドプレート取り付けフランジの上側に取り付けて、キットに付属のナットで固定する。
15. 刈高の調整を行い、刈高アーム固定ナットを締め付ける。

注 リールの磨耗に伴って、標準刈高アームの再取り付けが必要になる可能性があります。